

申請団体名	きらり☆スマイル			
事業名	にこぱ〜く花壇土壌入替事業			
事業の実施期間	着手	平成 23 年 6 月 5 日	完了	平成 23 年 10 月 30 日
事業の主な実施場所	長岡市東川口本町通り手づくり公園「にこぱ〜く」			
補助金額	224,000円			
事業の内容	<p>【目的】</p> <p>東川口の復興に向けて、花で彩る美しい町並み景観形成と子どもや高齢者など地域住民が気軽に集い、笑顔で触れ合える広場を作るため、地域住民の協力を得て平成 20 年から住宅空地に手作りで花壇やパーゴラ、ベンチなどを設置、ミニ公園「にこぱ〜く」を整備している。しかし、大量の石が花壇づくりに支障となっているため、このたび重機により花壇の石の撤去と土壌入替により「にこぱ〜く」の花の植栽活動を進め、東川口の花いっぱい運動を推進するもの。</p> <p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・花壇土壌入替 ・花植えイベント ・にこぱ〜く活用イベント「芋掘り大会」 ・秋の花壇整備、春咲き球根の植え付け 			
事業の実施による効果	<p>○にこぱ〜くの植栽活動やイベントを通して、常に子どもや中学生、高齢者に参加を呼びかけたことにより、多世代交流と地域コミュニティ形成に寄与することができた。</p> <p>○にこぱ〜くを核とした花いっぱい運動に取り組んだことにより、東川口の花と緑の景観形成に寄与し、地域住民から評価していただいた。</p>			
今後の課題	<p>○花を育てるだけでなく、多世代が気軽に集い、楽しめるミニ公園づくりに向けてにこぱ〜くのさらなる活用策の検討と取組み。</p> <p>○地区内の地域づくり団体やグループなどと連携して東川口の活性化に向けた継続的な活動の取組み。</p> <p>○継続した活動をするための活動資金の確保と検討</p>			

事業の実施状況



にこば〜く花壇土壌入替 (6月11・12日)



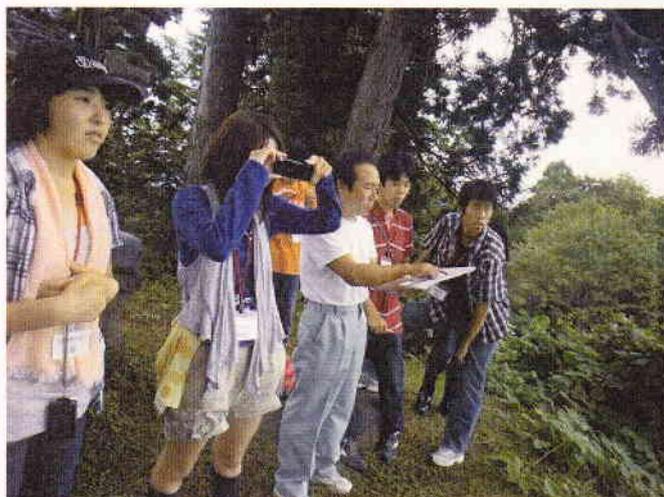
花の定植 (6月19日)



芋掘り大会 (10月16日)

申請団体名	フレンドシップ木沢			
事業名	木沢の宝で結ぶ きずなの交流看板プロジェクト			
事業の実施期間	着手	平成 23 年 5 月 27 日	完了	平成 23 年 12 月 20 日
事業の主な実施場所	長岡市川口木沢地内			
補助金額	163,000円			
事業の内容	<p>【目的】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 木沢学の実施 木沢の宝物を発見し、暮らしを再確認する過程において、「木沢学」(地元学)を実施。初期段階から地域住民と協力者(学生)の間で、情報共有を進め、デザインに活かし、木沢のPRに役立てる。 2. 交流看板の制作 木沢における地域の暮らしを前面に打ち出した交流看板を設置し、集落の住民が楽しむだけでなく、当該地域を訪れる人に楽しんでもらうための仕掛けづくりをする。 3. 交流看板設置の効果と継続 看板を作成するだけではなく、制作過程を大学生と一緒に作業をすることで、交流の幅を広げ、木沢ファンを獲得し、少子高齢化に悩む地域に若者の存在でお年寄りの元気作りに寄与する。 <p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・計画・デザインづくり ・木沢学の実施 ・交流看板の製作 			
事業の実施による効果	<p>○集落看板の作成は、4年前から希望あり、看板の完成により、住民に大きな喜びを与えた。</p> <p>○長岡大学の地域ボランティアサークル「N-LINK」との交流が図られた。</p> <p>○木沢学の調査結果を模造紙にまとめたものを地域の中核施設の「やまぼうし」で順次展示することで、木沢集落のPRとなった。</p>			
今後の課題	<p>○来年度以降の予算の確保を検討する必要がある。</p> <p>○来年度以降、どのように製作を進めていくか、検討する必要がある。</p> <p>○絵のメンテナンスについて検討が必要である。</p>			

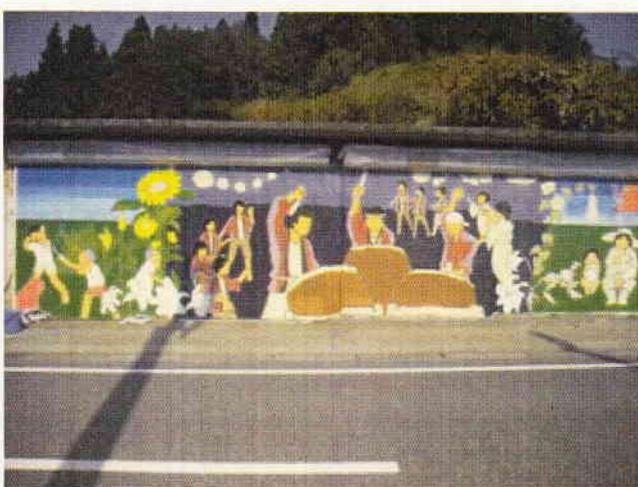
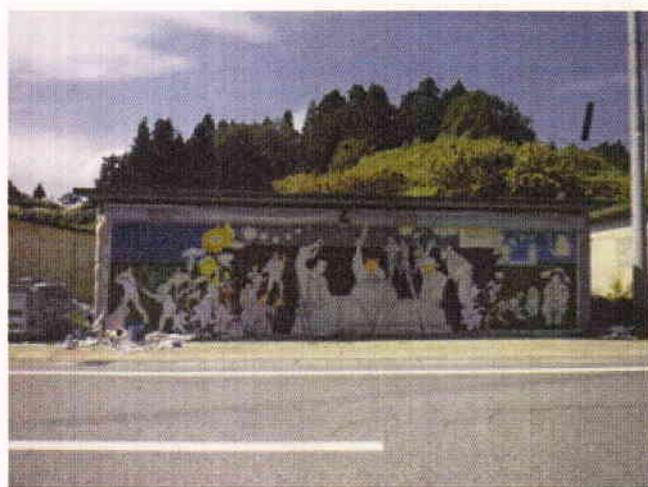
事業の実施状況



木沢学の実施（8月24～26日）



看板の作成（9月11～15日）



完成